

日本共産党のおだぎりたかしです、通告に従い、来年度予算編成について、お聞きします。

まず（１）市民のくらしと営業を守る取組みについてです。

連続した物価高騰のもと厳しさが増している市民のくらしや営業についてどう捉え、今後の施策展開を行うのか、またその施策で最も重要視していることは何か、お答えください。

またくらしや営業の困窮さを助長させかねない市民負担増はあってはなりません。しかし、後期高齢者医療保険料の値上げ方針が千葉県広域連合議会に示されており、その他の市民の負担増も懸念されます。そこで令和８年度の市民負担増となる項目はどのようなものがあるのか、その理由も含め取り組みを答え下さい。

なお、上下水道は我が党の議員が別途取り上げていますので、答弁から割愛しても結構です。

次に、（２）R8年度の事業展開についてです。

市が進めている総合計画や実施計画の「7つの分類」に基づき、令和８年度の事業展開、新規や拡大する事業、重点事業など以下お聞きします。特に、事業展開を図る上で、市民要望をどのように反映させたのか、またどのような課題や問題意識等を持ち事業展開を図るのかを答弁に含めて頂き、市民に分かりやすい答弁を以下、求めます。

まず（ア）防災・防犯、消防・救急、交通安全、コミュニティ、市民との協働などを図る「安心・安全で快適に暮らせるまち」についてはどうされますか。

次に（イ）健康・医療、生涯学習、文化芸術、スポーツなどを図る「生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち」についてはどうされますか。

次に（ウ）みどりの保全創出や生物多様性、市街地整備、景観、各種インフラ整備、交通、住宅施策、生活環境、廃棄物など図る「良質な住環境のなかで暮らせるまち」についてはどうされますか。

次に（エ）地域経済、農業、ツーリズムなどを図る「賑わいと魅力のあるまち」についてはどうされますか。

次に（オ）高齢や障害者、地域の福祉施策に加え、共生社会・ジェンダーなどを図る「誰もが自分らしく暮らせるまち」についてはどうされますか。

次に（カ）子ども・子育て、教育などを図る「子どもをみんなで育むまち」についてはどうされますか。

最後に（キ）上記アからカには含まれないものの、事業展開には欠かせない、職員体制や組織の充実、財政確保等どう取り組むのか。また、選挙におけるデマへの対応等、民主主義を揺るがしかねない事態に市選挙管理委員会としてどう取り組むのか答弁を求めます。